

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

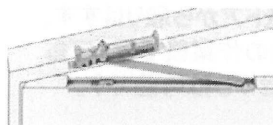
お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

● ドアクローザー(リヨービ製):

HH-COU-152R(L) × 1式



※本仕様は、上枠に本体、
ドアにガイドレール取付タイプ
※取付説明書入り

● ドアクローザー裏板: 2K-17536 × 2個



t3.2

※ドアクローザー(リヨービ製)の
部品箱に同梱

作業に必要な工具など

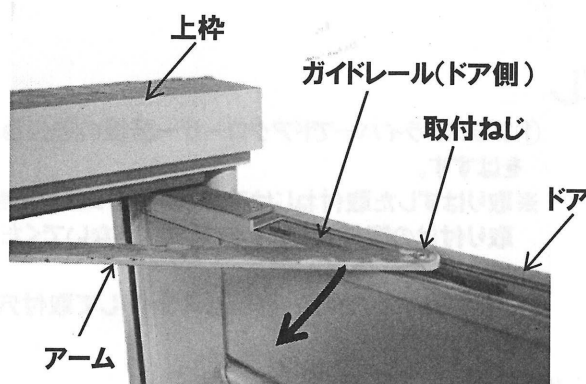
- プラスドライバー
- マイナスドライバー
- 六角レンチ (4mm)
- ポンチ
- 電動ドリル
- ドリル刃 $\phi 4$. 3、 $\phi 5$. 5、 $\phi 7$. 5
- ヤスリ
- 脚立

既設ドアクローザー(美和ロック製)の取りはずし方

1 ドアを開ける

ハンドルを操作してドアを全開する。

2 ドアクローザーのアームの取りはずし

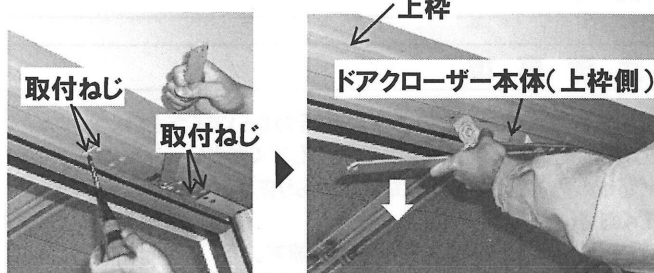


六角レンチ(4mm)でアームとローラーを連結している取付ねじをはずし、ガイドレール(ドア側)からアームを取りはずす。

※部品の取付け方は3～6ページをご覧ください。

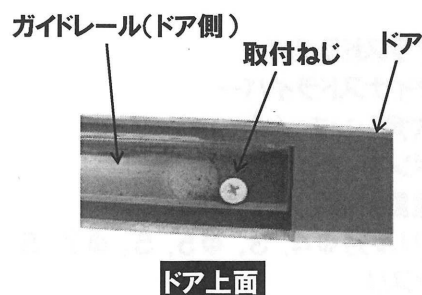
既設ドアクローザー(美和ロック製)の取りはずし方

3 ドアクローザー本体(上枠側)の取りはずし



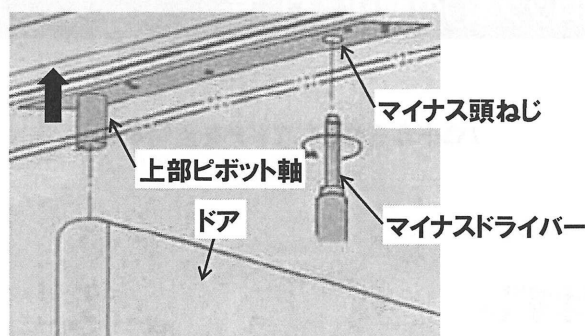
プラスドライバーでドアクローザー本体(上枠側)の取付ねじをはずし、ドアクローザー本体(上枠側)を上枠から取りはずす。
※取付ねじを全てはずすとドアクローザー(本体)がはずれます。落下にご注意ください。

4 ガイドレール(ドア側)の取りはずし

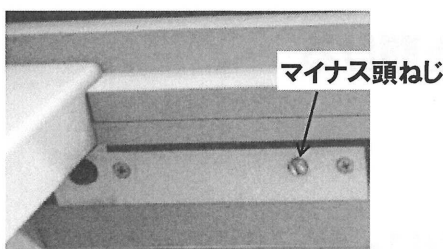


プラスドライバーでガイドレール(ドア側)の取付ねじをはずし、ガイドレール(ドア側)をドアから取りはずす。
※下記「5 ドアの取りはずし」の作業後で行ってもガイドレール(ドア側)の取りはずしは可能です。

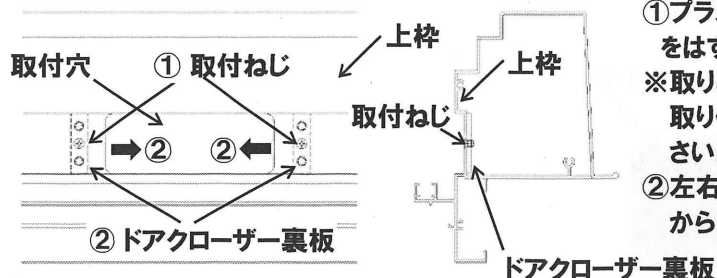
5 ドアの取りはずし



マイナスドライバーでマイナス頭ねじを反時計回りに回して上部ピボット軸を上げ、ドアをはずす。



6 ドアクローザー裏板の取りはずし



- ① プラスドライバーでドアクローザー裏板の取付ねじをはずす。
※取りはずした取付ねじは交換用ドアクローザーを取り付けの際使用しますので、なくさないください。
- ② 左右のドアクローザー裏板をスライドして取付穴からはずす。

※部品の取り付け方は3～6ページをご覧ください。

交換用ドアクローザー(リョービ製)の取り付け前の準備

※交換用ドアクローザー(リョービ製)を取り付ける際、上枠側・ドア側共に既設加工穴にそのまま取り付けできません。下図を参照して、一部取付穴の追加および取付穴の再加工をお願いいたします。

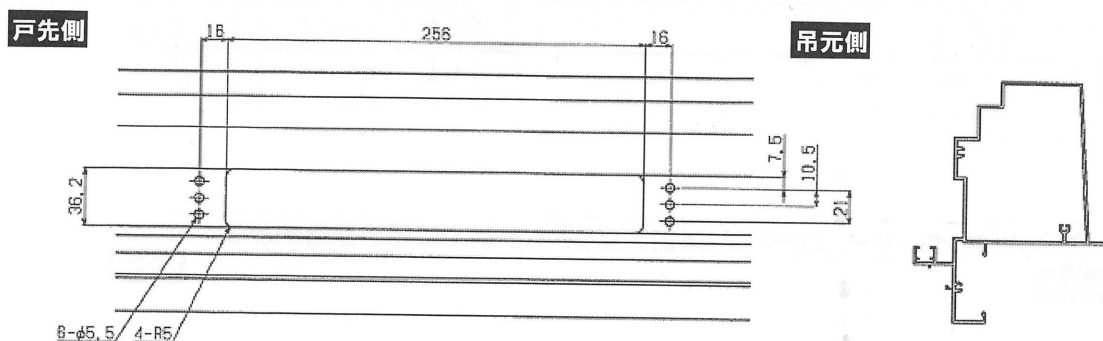
又、ドアクローザー裏板も同梱されているもの(2K-17536)に取り替える必要があります。

※ドア上框加工要領とドアクローザー裏板取付要領は4ページを参照してください。

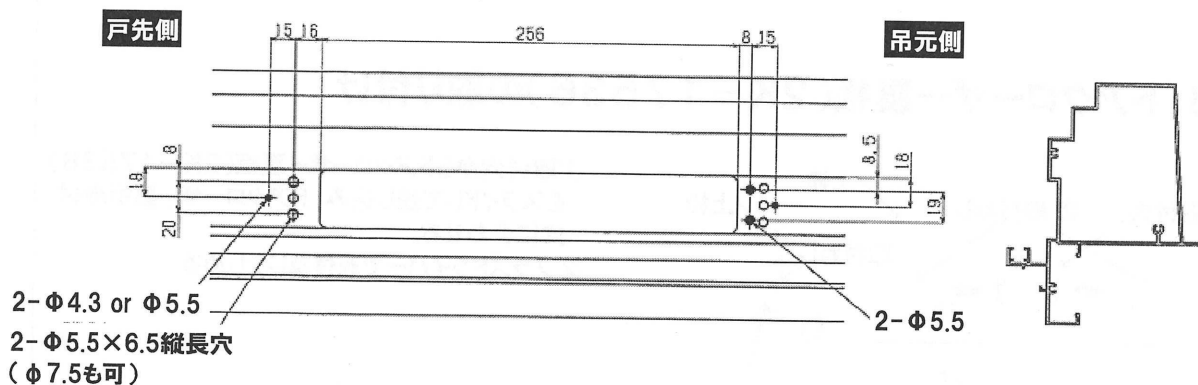
※本図は右勝手で説明しています。

1 上枠加工要領

既設ドアクローザー(美和ロック製)用加工要領



交換用ドアクローザー(リョービ製)用加工要領(上部加工に黒塗部追加加工)

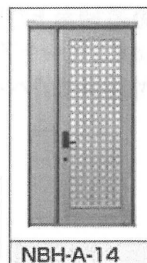


※部品の取りはずし方は1～2ページをご覧ください。

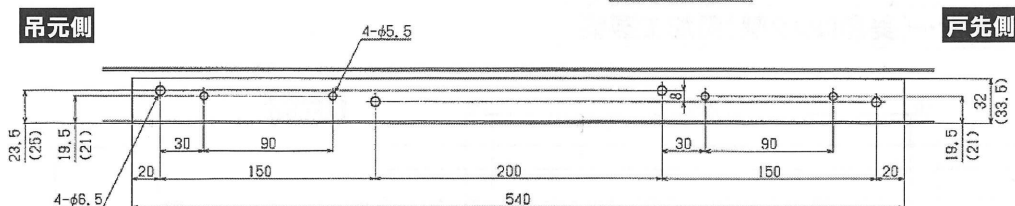
交換用ドアクローザー(リヨービ製)の取り付け前の準備

2 ドア上框加工要領

既設ドアクローザー(美和ロック製)用加工要領
※NBH-A-14デザインは()内寸法参照



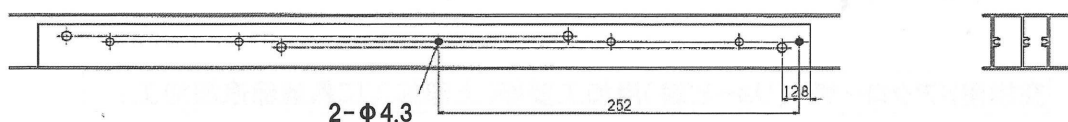
NBH-A-14



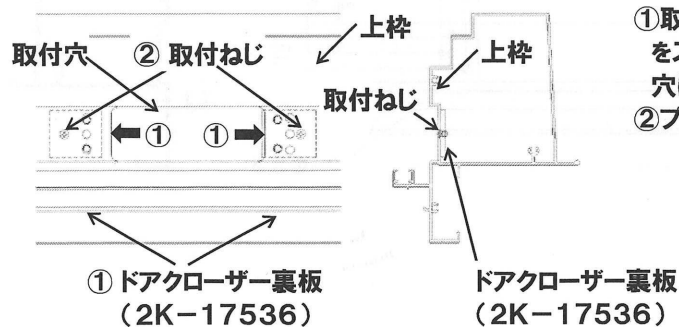
交換用ドアクローザー(リヨービ製)用加工要領(上部加工に黒塗部追加加工)

吊元側

戸先側



3 ドアクローザー裏板(2K-17536)の取り付け



- ① 取付穴からドアクローザー裏板(2K-17536)をスライドして差し込み、ドアクローザー裏板取付穴に合わせる。
- ② プラスドライバーで取付ねじをしめる。

※部品の取りはずし方は1~2ページをご覧ください。

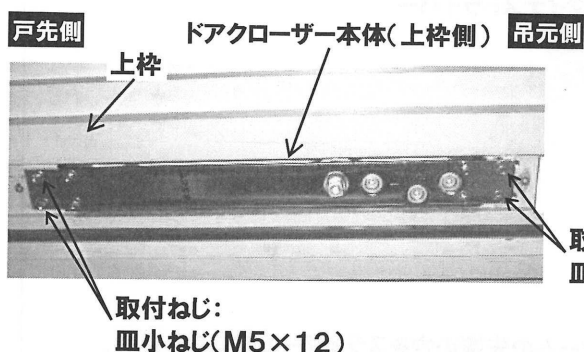
交換用ドアクローザー(リヨービ製)の取り付け方

※交換用ドアクローザー(リヨービ製)の取り付けの際、ドアクローザー本体は上枠、ガイドレールはドアに取り付けるが、同梱の「リヨービの取付説明書」で説明しているドアクローザー本体はドア、ガイドレールは上枠の逆取り付けとなっているが、取り付け時は同梱の「リヨービの取付説明書」の取付順序を参照してください。

※ドアクローザー本体(上枠側)、アーム、ガイドレールの取り付けは作業性を考慮して、ドアを枠に取り付ける前に行ってください。

※本交換要領は、右勝手に説明しています。

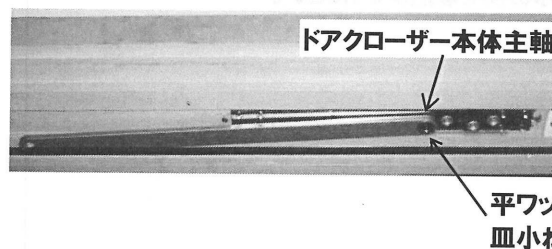
1 ドアクローザー本体(上枠側)の取り付け



ドア上枠の取付穴にドアクローザー本体(上枠側)を差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
※詳細は同梱の「リヨービの取付説明書」の取付順序の①を参照してください。

取付ねじ:
皿小ねじ(M5×12)

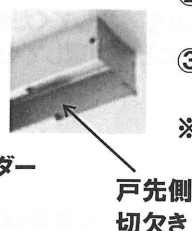
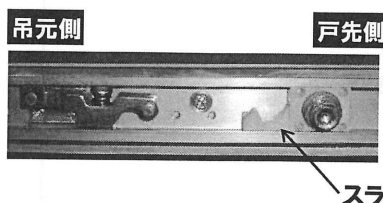
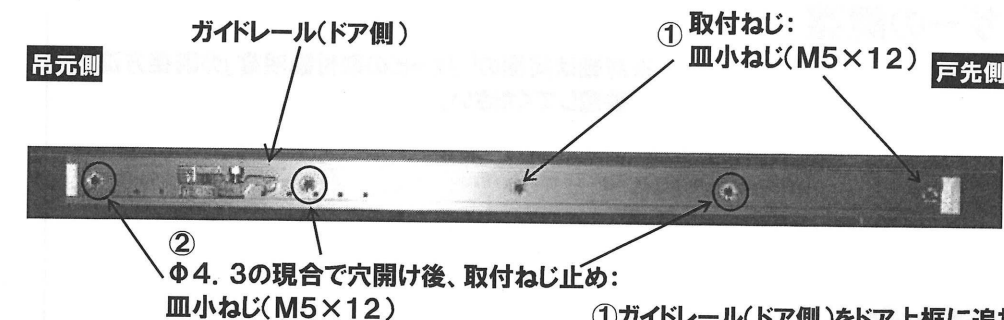
2 アームの取り付け



アームをドアクローザー本体主軸に差し込み、平ワッシャーと合わせてプラスドライバーで取付ねじをしめる。
※詳細は同梱の「リヨービの取付説明書」の取付順序の③を参照してください。

平ワッシャー、取付ねじ:
皿小ねじ(M5×12)

3 ガイドレール(ドア側)・スライダーの取り付け

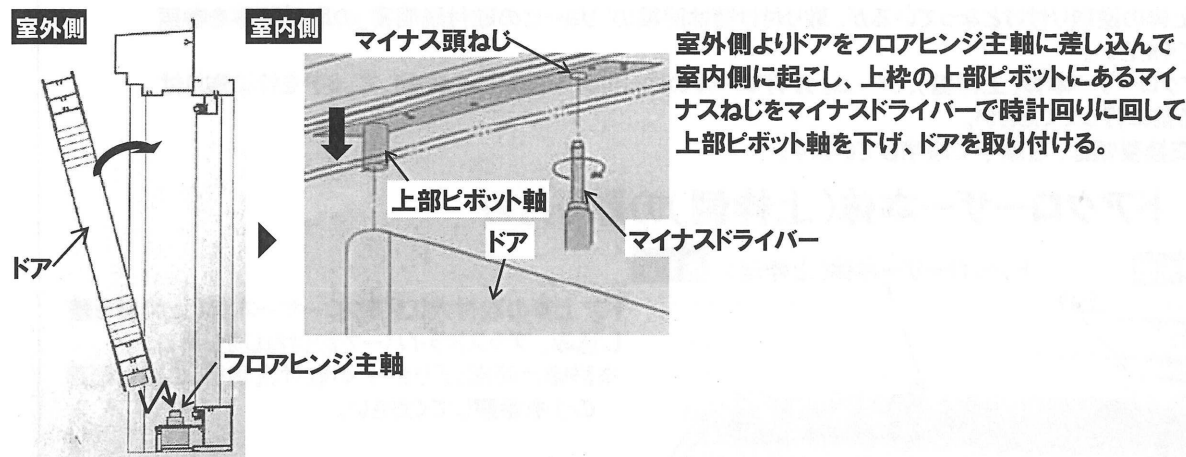


- ①ガイドレール(ドア側)をドア上枠に追加した取付穴に合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
 - ②画像上の○印3ヶ所にΦ4.3のドリル刃で現合で穴を開け、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
 - ③戸先側ガイドレール切欠きからスライダーを差し込み、吊元側にスライドする。
- ※詳細は同梱の「リヨービの取付説明書」の取付順序の②を参照してください。

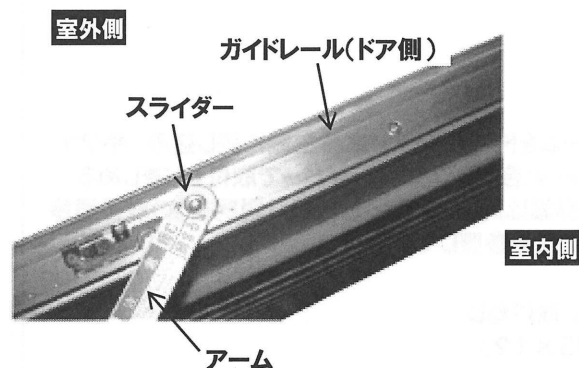
※部品の取りはずし方は1～2ページをご覧ください。

交換用ドアクローザー(リヨービ製)の取り付け方

4 ドア取り付け



4 アームとスライダーの連結



アームの先端の穴をスライダーの軸に差し込み、連結する。
※詳細は同梱の「リヨービの取付説明書」の取付順序の④を参照してください。

5 ドアクローザーの調整

※詳細は同梱の「リヨービの取付説明書」の調整方法を参照してください。

6 交換後のチェック

- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ ハンドルを動かしてドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。

※部品の取りはずし方は1～2ページをご覧ください。